

★『坊っちゃん』誕生100年★ 夏目漱石特集

「親譲りの無鉄砲で小供のときから損ばかりして居る。・・・」この小説の冒頭を聞けば、誰でも「坊っちゃん」とすぐに分かりますね。

実は今年、夏目漱石が明治39年(1906年)に小説「坊っちゃん」を雑誌「ホトトギス」に発表してから、ちょうど百年を迎える年になります。

百年経った今でも、多くの人から親しまれ、読まれ続けている坊っちゃん。「作品の冒頭は知っているけれど読んだことはない」「昔読んだ記憶はあるけれど忘れてしまった」という方、また小説は苦手という方にも是非おススメしたい一冊です。正直一途で明朗快活、でも向こう見ずな無鉄砲さを持つ坊っちゃんが織り成す痛快劇には、誰もがはまってしまうはず。

また、今回の展示では、「坊っちゃん」の外国語版や、作品の舞台となる松山市にちなんだ資料や、「坊っちゃん」以外の夏目漱石関連書籍も紹介しています(学習院とのあまり知られていない関係も!)。その他、夏目漱石をきっかけに他の作家の名作も読みたいという方のためには日本文学名作ガイドを、また「坊っちゃん松山市」というように、文学作品が生まれた地を知りたい、という方には文学地図を一部展示しています。

「読書の秋」で夏目漱石の名作を読破するのもよし、「坊っちゃん」の世界にさらに浸りたい人は、秋の旅行に松山へ行ってみるのもおススメです(坊っちゃんが松山へ赴任したのも今の季節です)。坊っちゃん列車に乗って道後温泉につかれば、もう気分はすっかり「坊っちゃん」。おっと、坊っちゃん団子を食べるのを忘れずに・・・★

平成18年10月-7月 学習院大学図書館

《夏目漱石略年譜～展示資料を中心に～》

- 1867年(1歳) 江戸牛込馬場下横町(新宿区喜久井町)に五男三女の末っ子として誕生。「金之助」と命名。
1889年(23歳) 正岡子規と知る。子規「七艸集」に初めて「漱石」と署名。
1890年(24歳) 第一高等中学校卒業後、九月に東京帝国大学文科大学英文科に入学。

1892年(26歳) 夏、松山へ行き、高浜虚子と知る。

1893年(27歳) 七月、東京帝国大学卒業、大学院入学。また、東京高等師範学校の英語教師となる。

★1894年 道後温泉本館が建てられる

1895年(29歳) 四月、突然高等師範学校を辞し愛媛県尋常中学校(松山中学)に英語教諭として翌年四月まで赴任。

1896年(30歳) **第五高等学校講師として熊本に赴任。**六月、結婚。

1900年(31歳) 文部省より英語研究のため二カ年の英国留学を命ぜられる。

1901年(35歳) 『文学論』執筆。またこの年以降、神経衰弱に悩まされる。

1903年(37歳) 一月、帰国。**第一高等学校および東京帝国大学文科大学講師となる。**『英文学形式論』などを講ず。

1904年(38歳) **四月、明治大学講師兼任。**十二月、虚子らの文章会『山会』に発表するため創作の筆を執り、『吾輩は猫である』が虚子によって朗読される。

1905年(39歳) 一月、『吾輩は猫である』を「ホトトギス」に掲載開始。この頃、虚子、寺田寅彦らとの文章会はじまる。

1906年(40歳) 四月、『坊っちゃん』を「ホトトギス」に掲載。

1907年(41歳) 四月、教職を辞し、朝日新聞社に入社。

1908年(42歳) 『坑夫』『文鳥』『夢十夜』『三四郎』を朝日新聞に連載。

1909年(43歳) 『永日小品』『それから』を朝日新聞に連載。

1910年(44歳) 『門』を朝日新聞に連載。六月、胃潰瘍で入院。

1911年(46歳) 『彼岸過迄』『行人』を朝日新聞に連載。

1914年(48歳) 十一月、学習院輔仁会にて講演(輔仁会雑誌95号掲載)。

1915年(49歳) 『硝子戸の中』『道草』を朝日新聞に連載。

1916年(50歳) 『明暗』を朝日新聞に連載。十二月、死去。雑司が谷霊園※に埋葬される。

～～豆ちしき「雑司が谷霊園」～～

著名人のお墓があることで有名。夏目漱石のほか、小泉八雲、永井荷風、泉鏡花、竹久夢二など。夏目漱石のお墓は、大きくて立派です。学習院大学正門からも徒歩10分ほどの距離なので是非足を運んでみては??

◆場所: 豊島区南池袋4丁目 都電荒川線「鬼子母神前」下車徒歩1分

<展示資料および関連資料紹介> ★つきはおススメです。

■小説「坊っちゃん」を読む・知るには・・・

1. ホトトギス 第九巻第七号（復刻版）／日本近代文学館 1906 ★
〔請求記号 910.5/51（日文科・書庫）〕
→小説「坊っちゃん」が世の中に初めて送り出された、記念すべき雑誌。同じ号には、「吾輩は猫である」の連載も掲載されています。
2. 夏目漱石全集 2巻（ちくま文庫）／ちくま書房 1987 ★
〔請求記号 Chikuma/な 1/2（大学図・開架）〕
3. 夏目漱石集Ⅱ（日本近代文学大系 25巻）／角川書店 1969
〔請求記号 910.82/17/25（大学図・開架）〕
4. 坊っちゃん・行人（夏目漱石小説選）／創人社 1959
〔請求記号 913.7/287（大学図・書庫）〕
5. Botchan（洋販ラダーシリーズ）／日本洋書販売 2006 ★
〔請求記号 895.6/N214b1/／K（法経図・開架）〕
→「坊っちゃん」の英語版。「赤シャツ」は英語でどう訳されているでしょう？
6. Botchan : el joven mimado /Tokyo : Sociedad Latino-Americana 1969
〔請求記号 895.6/N214（大学図・東庫）〕
→「坊っちゃん」のスペイン語版。
7. Botchan : roman /Paris : Le serpent à plumes editions c1996
〔請求記号 ZE/710（仏文科・書庫）〕
→「坊っちゃん」のフランス語版。
8. 漱石作品論集成 2巻／桜楓社 1990
〔請求記号 910.28/1274/2（大学図・開架）〕
9. Au temps de Botchan（「坊っちゃんの時代」）／Paris : Seuil c2002 ★
〔請求記号 741.5/T156t2/1（外教研・書庫）〕
→漱石が坊っちゃんを執筆するまでを漫画化したもの。但し仏語版です。

■「坊っちゃん」の舞台 愛媛県松山市にちなんで・・・

「坊っちゃん」の舞台である愛媛県松山市。小説の中に登場する道後温泉本館があることでも有名なのはもちろん、坊っちゃん以外にも、例えば俳人正岡子規の生ま

れ育った故郷として、また司馬遼太郎が四十代のほとんどをかけて完成させた小説「坂の上の雲」の舞台としても知られています。ここでは漱石と子規の関係や彼らと松山市についての資料を少し紹介しましょう。

1. 子規・漱石・虚子／本阿弥書店 1995
〔請求記号 911.47/84（大学図・開架）〕
2. 回想 子規・漱石（岩波文庫）／岩波書店 2002
〔請求記号 081.2/33Cア/662（大学図・開架）〕
3. 漱石・子規往復書簡集（岩波文庫）／岩波書店 2002
〔請求記号 081.2/33Cア/668（大学図・開架）〕
4. 漱石と子規の漢詩一対比の視点から一／明治書院 2005
〔請求記号 918/34（大学図・開架）〕
5. 子規、虚子、松山／みすず書房 2002
〔請求記号 911.47/116（大学図・開架）〕
6. 別冊太陽 病牀六尺の人生 正岡子規／平凡社 1998 ★
〔請求記号 910.28/1429（大学図・開架）〕
→子規と漱石の関係や生まれ故郷松山について写真を多く用いた分かりやすい一冊。
7. 司馬遼太郎全集 24～26巻一坂の上の雲一／文藝春秋 1972
〔請求記号 910.81/120/24-26（大学図・書庫）〕
8. 写説「坂の上の雲」／ビジネス社 2004
〔請求記号 210.71/400（大学図・開架）〕

■「道後温泉」にちなんで・・・

1. 愛媛大学地域社会総合研究所研究報告 Aシリーズ第10号
「道後温泉の研究 近世編」／愛媛大学地域社会総合研究所 1970
〔請求記号 291.02/6（大学図・書庫）〕
2. 別冊太陽 温泉力◎日本最強の温泉場めぐり／平凡社 1999 ★
〔請求記号 291.02/17（大学図・開架）〕
→日本各地の名湯を、その歴史も関連させて写真や様々な資料から紹介。この本によると道後温泉は肌にやさしく胃の病に特効だそうです。
3. 温泉へ行こう（新潮文庫）／新潮社 1997
〔請求記号 Shincho/や 7/21（大学図・開架）〕

■夏目漱石の作品を読みたい人は・・・

1. 夏目漱石全集 1～10 巻 (ちくま文庫) / ちくま書房 1987-1988
〔請求記号 Chikuma/な 1/5-14 (大学図・開架)〕
2. 夏目漱石集 I～IV (日本近代文学大系 24～27 巻) / 角川書店 1969-1974
〔請求記号 910.82/17/24-27 (大学図・開架)〕
3. 漱石作品論集成 1～12 巻 / 桜楓社 1990-1991
〔請求記号 910.28/1274/1-12 (大学図・開架)〕
→作品別の論文集。小説とセットで読んでみると更に作品の理解度が深まります。

■夏目漱石をもっと知りたい人、勉強したい人は・・・

1. 漱石を語る 1～2 巻 (漱石研究叢書) / 翰林書房 1998 ★
〔請求記号 910.28/1502/1-2 (大学図・開架)〕
→著名人が対談形式で語っている漱石論。研究論文と違い、気軽に読めます。
2. 朝日新聞記者 夏目漱石 / 立風書房 1994 ★
〔請求記号 910.28/1209 (大学図・開架)〕
→漱石の全般について知るにはコレ。写真や図版も多く読みやすいです。
また、前頁の9で紹介している Au temps de Botchan (「坊っちゃんの時代」の漫画日本語版 (一部) も掲載されています。
3. 父・夏目漱石 (文春文庫) / 文藝春秋 1991 ★
〔請求記号 910.28/1346 (大学図・開架)〕
→漱石の息子、夏目伸六による漱石論。他とは違う視点で書かれており面白いです。
4. 漱石の思ひ出 (改訂版) / 岩波書店 2003 ★
〔請求記号 910.28/1930a (大学図・開架)〕
→漱石の妻、夏目鏡子による漱石の伝記。上記3の資料と合わせて読んでみては？
5. 漱石から漱石へ / 翰林書房 2000
〔請求記号 910.28/1612 (大学図・開架)〕
6. 愛の手紙 友人・師弟編 / 日本近代文学館 2003
〔請求記号 910.26/612 (大学図・開架)〕
7. 漱石先生の手紙 / NHK出版 2001 ★
〔請求記号 910.28/1209 (大学図・開架)〕
→手紙好きな漱石の、様々な人に宛てた手紙集。漱石の人物がうかがえます

8. 漱石の時代—天皇制下の明治の精神 / 彩流社 2004
〔請求記号 210.71/398 (大学図・開架)〕
→漱石作品と、漱石の生きた時代背景の関連性が分かる一冊。
9. 漱石の転職—運命を変えた四十歳 / 彩流社 2005 ★
〔請求記号 910.82/2143 (大学図・開架)〕
→教授、新聞社社員、作家と転職を遂げた漱石の仕事論、生き様とは？
10. 漱石の仕事論—人生、窮まれば仕事 / 彩流社 2005
〔請求記号 910.28/2094 (大学図・開架)〕
11. 漱石の文体論 / 洋々社 1997
〔請求記号 910.28/1420 (大学図・開架)〕
12. グレン・グールドを聴く夏目漱石 / 五柳書院 2001
〔請求記号 904/203 (大学図・開架)〕
13. 喪章を着けた千円札の漱石—伝記と考証— / 笠間書院 2003
〔請求記号 910.28/1913 (大学図・開架)〕
→漱石の旧千円札の肖像はいつ、どこで、誰が撮影したのか、から始まる漱石論。

■イギリスに留学した夏目漱石について知りたい人は・・・

1. 夏目漱石ロンドン紀行 / 清文堂出版 2004
〔請求記号 910.28/2011 (大学図・開架)〕
2. 漱石と不愉快なロンドン / 柏書房 2006
〔請求記号 910.28/2161 (大学図・開架)〕
3. 夏目金之助ロンドンに狂せり / 青土社 2004
〔請求記号 910.28/1949 (大学図・開架)〕
4. 漱石 イギリスの恋人 (遊学叢書 5) / 勉誠出版 1999
〔請求記号 910.28/1564 (大学図・開架)〕
→留学時代、既に妻鏡子がいた漱石が恋心を抱いたイギリス人女性とは？
5. 英語教師 夏目漱石の時代 / 新潮社 2000 ★
〔請求記号 910.28/1607 (大学図・開架)〕
→漱石の英語力や英語教育論などが具体的に書かれていて面白い一冊。さらに本文中には、漱石が大学卒業後、知人の推薦により学習院の教師に応募したところ落第してしまった話もあります。意外な所で学習院と関わりがあったのですね。次頁紹介の学習院輔仁会雑誌—夏目漱石の講演録—とあわせて読んでみてください。

6. 漱石と英語／本の友社 2000

〔請求記号 910.28/1685 (大学図・開架)〕

■夏目漱石 学習院での講演録を読みたい人は・・・

1. 学習院輔仁会雑誌第 95 号「輔仁会における講演－夏目漱石－」

〔請求記号 G90/4/92-97 (大学図・書庫)〕

→1914 年 11 月に学習院輔仁会で講演した、夏目漱石の講演録。漱石はこの時初めて学習院を訪れたようです。学習院と漱石の関係は意外と知られていないかも？

■この秋、「文学散歩」に出かけたい方には・・・

国内には、例えば「坊っちゃん」と「松山市」のように、文学作品や作家に関連する名所が各地に存在します。目白近辺では雑司が谷が有名です。作品の地を訪れることでさらに作品への理解を深めてみましょう。

1. 漱石の東京 I・II／早稲田大学出版 1997

〔請求記号 910.28/1400/1-2 (大学図・開架)〕

2. 漱石の京都／平凡社 2001

〔請求記号 910.28/1715 (大学図・開架)〕

3. 東京・文学の散歩道／出版芸術社 1997 ★

〔請求記号 910.26/383 (大学図・開架)〕

→手軽に読むならコレ。早稲田コース、三鷹コースなどに分かれて載っています。

4. 東京 文学の散歩道／講談社 2004

〔請求記号 910.26/634 (大学図・開架)〕

5. 国文学解釈と鑑賞別冊近代名作のふるさと＜東日本編＞／至文堂 1991

〔請求記号 910.26/287/1 (大学図・開架)〕

6. 現代文学地図＜中部編＞＜北陸編＞／桜楓社 1986

〔請求記号 910.26/218/5-6 (大学図・開架)〕

■この秋、日本文学の名作に浸りたい！という方には・・・

1. 世界最高の日本文学－こんなにすごい小説があった－ (光文社新書)
／光文社 2005

〔請求記号 910.26/684 (大学図・開架)〕

2. 打ちのめされるようなすごい小説／飛鳥新社 2003 ★

〔請求記号 910.26/581 (大学図・開架)〕

→編者いわく「読者を圧倒し、打ちのめし、衝撃と感動を与える作品 50 選」です。

3. 永遠の文庫＜解説＞名作選・傑作編／メタローグ 2003 ★

〔請求記号 910.26/597/1-2 (大学図・開架)〕

→日本文学の名作について、分かりやすく解説しています。作品の概要を知りたい人にもおススメです。

4. 作家の読書道／本の雑誌社 2005 ★

〔請求記号 910.28/2118 ア (大学図・開架)〕

→綿矢りさ、唯川恵、石田衣良などの人気作家がおススメする作品や作家をインタビュー形式で掲載しています。作家の意外な一面も見えて面白い一冊です。

★★今回紹介した資料の他にも、夏目漱石に関する資料はまだまだ沢山あります。興味を持った方は是非図書館へ足を運んでください。★★

－「坊っちゃん」誕生 100 年－ 夏目漱石特集

学習院大学図書館 10 月－11 月展示

平成 18 年 10 月 1 日発行

担当：運用課 樋口